

環境ワークショップ開催

本町の望ましい将来像や環境保全を考え



本年度策定する川根本町環境基本計画。この策定に向けたワークショップは6月7日、山村開発センターで開催されました。参加した12人の参加者は、本町の環境について、「自然環境」「資源エネルギー」「生活・快適環境」の視点から討論し、未来の環境像を語り合いました。

中電杯バレー・野球大会

中学生らしいハツラツとしたプレイ続出



中電杯の第29回野球大会は6月7日、同第24回バレーボール大会は13日、本川根中で開催されました。大井川流域の中学校が参加したこの大会には、野球2校、バレーボール4校の約100人が参加。中学生らしいハツラツとしたプレイが大会を盛り上げました。

プールに響く子らの歓声

本川根B&G海洋センタープールが人気



本川根B&G海洋センターの温水プールは6月2日にオープン。週末には大勢の人が来場し、水しぶきを立てて楽しんでいます。取材した6月20日は、小学生を中心に約50人が来場。泳いだり、ボール遊びをしたり、マットを浮かべて乗ってみたりと、楽しげな声が響いていました。

南部小が知事褒賞を受賞

地域と学校が取り組んだ環境活動を評価



中川根南部小は6月5日、富士宮市民文化会館で開催された環境月間県民大会で、知事褒賞を受賞しました。これは、緑のカーテンなど地域と学校が一体となった環境への取り組みが評価されたもの。表彰式には森下校長が出席し、川口県副知事から表彰状が手渡されました。

この町に起こった
新鮮な「ネタ」を皆さんの元へ。
この次に登場するのは
あなたかも!!



日ごろの感謝を込めて実施された清掃・点検作業

地域の街路灯をきれいに

商工会第5支部・中電・区が共同で作業

本町商工会第5支部と中部電力大井川電力センターは徳山区と共催して、地区内にある街路灯約30基の清掃・点検作業を実施しました。

これは、昨年度の商工会合併を機に各支部ごとに取り組み始めた活動の一つで、普段お世話になっている地域への貢献を目的としています。当日は会員など12人が参加して、高所作業車を使い、街路灯の電灯部分や傘の部分の清掃・点検を実施しました。



お茶を使ったクッキー作りに挑戦しています。思ったよりも簡単にできあがりました

食の大切さを学んだ教室

食推協主催の食育スクール本年度も開講

「初夏を味わう」をテーマとした食育スクール第1回は6月20日、改善センターで開かれました。参加者は町内小学生16人。4つの班に分かれてお茶や夏野菜を使った料理に挑戦しました。野菜を切ったり、鍋の中をのぞいたり、大人も子どももドキドキしながら、楽しそうに料理していました。教室終了後、「今日作ったお茶クッキーをお父さんにあげたい」と、父の日のプレゼントとして大事に持ち帰る子もいました。

カヌー一部がIH出場報告

川根高校カヌー一部が杉山町長に健闘誓う

7月28日から近畿地方で開催される全国高等学校総合体育大会「2009近畿まほろば総体」。カヌー競技に出場する川根高校カヌー部員10人が7月2日、役場を訪問し、杉山町長にIH出場を報告しました。

カヤックシングルとペアに出場する新田真也部長は「昨年の大会では悔しい思いをした。これまでやってきたことをすべて出し切り、悔いが残らない大会となるよう頑張りたい」と杉山町長に健闘を誓いました。



大会に向けて意気込みを語る新田真也部長。川根高校カヌー1部の健闘を祈ります!

伝統的な食を見直す体験

エコツーリズムネット主催の梅干し作り

川根本町エコツーリズムネットワーク主催の「梅干し作り体験」は6月21日、上岸地区の寺田農園で開かれ、町内外から約20人の参加者が集いました。

日本の伝統的な食文化を見直そうと「癒やしと食」部会が企画したもの。参加者はこの日の梅の塩漬け作業を体験したのち、7月19日には梅の赤しそ漬け・樽詰め作業を体験。全2回のワークショップを通して、日本の伝統の食文化を学びました。



町内外から大勢の人が参加した梅作り体験。写真は1回目の体験（梅の実のへた取り）の様子

子育て支援施設が主催する「少児救急講座」は6月20日、子育て支援施設で開催されました。子育て奮闘中の親子を対象としたこの事業。約20組の親子が参加しました。幼少期の誤飲や病气・けがなど緊急時にどう対処したらよいか、日本赤十字社静岡支部指導員の小林さんを招いて学びました。

小林指導員は、生活の中で頻繁に起こる事例を引き合いに出し、その際どのような処置を施せばよいか、分かりやすく丁寧に説明。「幼児がストーブや扇風機など珍しい物に触りたくなるのは好奇心がある証拠。角にクッションを巻く、柵で囲むなど、家の方を安全にしておくことが大切」。また、「子どもが咳をしても風邪とは限らない。温度・湿度変化やほこりなどによって出ることも。気道・気管が弱いからです。すぐに風邪だと思込まず、なぜ咳をしているのかよく注意してみてください」と説明しました。

講義を受けた保護者たちは、ときおりメモを取りながら、真剣な表情で説明を聞いていました。

子どもの変化に注意して

子育て支援施設が主催する小児救急講座



具体的な例を挙げて、日ごろから注意しておきたい子どもの行動などについて学びました

Topics

川根本町の まちの話題